

総合計画／実施計画書  
兼事務事業評価シート

事業期間 H20 ~ H22

担当部局	部局名	産業経済部
	課室名	農林整備課

1. 基本施策名等（基本計画における「基本施策名」等を記入）

基本施策ID	基 本 施 策 名	
	4 - 1 - 2	人が集い、農林業・産品を通じた交流を高める
重点施策ID	重 点 施 策 名	
- - -		

2. 事業名等

事業名	農道保全対策事業負担金	事業区分 実施形態	①	①新規 ②継続 ③その他 ( )
細事業名	広域農道大野川中流地区		①	①毎年 ②隔年 ③その他 ( )
事業主体	県		④	①直営 ②指定管理 ③委託 ④その他 ( 県営負担金 )
事業種別	① ①自治事務 ②法定受託事務			

実施期間 平成 21 年度 ~ 平成 25 年度 根拠法規 土地改良法・農道要綱・農免要綱

各種の計画への反映（=根拠計画） 豊後大野市農村振興基本計画 事業ID 19023

3. 事業の内容等

事業の背景  これまで県営農道として造成・市管理されてきた路線で老朽化により路面の修繕・局部改良・道路維持としての草刈りなど管理費用の軽減や機能低下した施設の更新及び補強・保全が強く求められており、早期に整備する必要がある。	補助事業 起債の種類	名 称	
		補助率	国 県 その他 1/ 1/ 1/
		①	一般公共事業債
		②	
		③	

事業の目的及び対象

【目的】  増加する農道の更新対策への取組として、これまでの事後保全的な対策に予防保全的な仕組みを加え、施設の長寿命化によるライフサイクルコストの低減を図り、農道ストックの保全対策の充実強化を図ることを目的とする。	事業概要  県が行う農道保全対策事業について負担する。 ■広域農道大野川中流地区 (H22~25) 県道三重新殿線（千歳町）から大野町・緒方町を通り竹田市を連絡	前年度の評価	評価結果に基づき見直した内容

4. 予算・決算の状況

財源内訳	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23~
予算	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債					4,700	31,000
	その他						
	一般財源				300	600	3,450
	計				300	5,300	34,450
決算	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源						
	計						

5. 実績及び達成目標等

過去3年間の事業実績と課題			
平成17年度	平成18年度	平成19年度	課 題
【実績】	【実績】	【実績】	

達成目標と前年度までの進捗状況……事業成果の目標となる指標と目標数値

活動指標	負担金の交付額							
効率指標	前年度決算額 > 当該年度決算額 ⇒ 平成21年度は、コスト評価（経済性、効率性、効果性）を実施する。							
成果指標	進捗率							
年 度	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	備 考	
種 別					進捗率		進捗率	
目標値					0.0		13.3	
実績値								
達成率								
備 考								

